



そばに映像舎
Sobani Eizosya

地域コミュニティに根ざす アーカイブとプライベート映像

丸山達也（福井県福井市）

2024年11月2日

デジタルアーカイブ学会 第9回研究大会

テーマ：「デジタルアーカイブの裾野：地域アーカイブの現在」

自己紹介

1988年に大阪で生まれ、福井で育つ。

2010年、大阪芸術大学芸術学部映像学科を卒業。

2012年、情報科学芸術大学院大学（通称：IAMAS）

メディア表現研究科を修了。

以降、映像制作会社で企業PR映像の制作業務に従事しつつ、

個人としてドキュメンタリー制作やアートプロジェクトにも携わる。

2021年8月から2024年8月まで、石川県加賀市の地域おこし協力隊（受入団体：映像ワークショップ合同会社）として地域アーカイブ事業に従事。2021年9月からは地元の福井に移住。

か が が

みんなで育てる地域アーカイブ（石川県加賀市）

日本語 ▼ 18日前に最終更新

メインページ 議論 ツール ▼



お知らせ [折り畳む]

- 2024/10/19 ホームムービーの日in加賀
- 2024/5/18 ウィキペディアタウン in 加賀 Season 2 開催
- 2024/4/27 「加賀市誕生」記録映像上映会
- 2024/3/16 「店.てて展」アーカイブ映像ループ上映
- 2024/01/09 - 01/19 片山津ウィキペディア勉強会

「かがが」とは? [編集 | ソースを編集]

「かがが」は、地域の記憶をデジタルアーカイブしたウェブサイトです。加賀市内で収集された古い資料（写真、映像フィルム、カセットテープなど）をデジタル化して掲載しています。加賀に興味を持つどなたでも編集に参加できるプラットフォームを目指しています。

詳しくは「[コミュニティ・ポータル](#)」をご覧ください。

かがが

加賀市に残された地域資料を
調査・整理・デジタル化・公
開を行う地域アーカイブ・プ
ロジェクト。
みんなで育てるアーカイブ。



2023年3月12日

地域の記憶を現在と未来に活かす「コミュニティ・アーカイブ」

ゲスト 松本篤（remo [NPO 法人 記録と表現とメディアのための組織] メンバー／AHA! 世話人）



2021年12月11日

加賀市立図書館で眠っていた70~80年代の8ミリフィルムをみんなで見て話す会。



2023年7月15日

ウィキペディアタウンin 加賀 #001 みんなで伝え残す加賀の暮らしと災害史

ゲスト あらいしようへい（ウィキペディア日本語版管理者）、中俣保志（香川短期大学経営情報科教授）

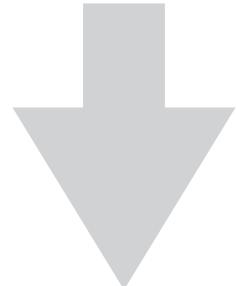
コ ミ ュ ニ テ ィ ・ ア カ イ ブ を 学 び な が ら 実 戦



詳しくは第 8 回研究大会企画セッションの記録をご覧ください

<https://d-commons.net/da-hiroba/?c=&p=126041>

アーカイブでありますながら短期的に
成果をあげるプロジェクト



自身の発想が窮屈に
もっと長期的にゆるやかに

何がモチベーション？



ホームムービーや写真などを通じて、自身の経験についてお話を聞く時間

ライフワークとしての
ゆるやかなアーカイブの形

アーカイブを継続させるための
蓄積する／交流が生まれる拠点探し



福井駅

GoogleEarth を使用した 周辺環境の解説スライド

● 江守の里

福井駅から車で 13 分



新興住宅地で見つけた店舗付き住宅



新興住宅地で見つけた店舗付き住宅

あわい読書室

映像制作とアーカイブを基軸とした
私設のコミュニティ・スペース



外壁の改装後

あわい読書室の パース画を紹介するスライド



- 8ミリフィルム
- VHS
- Mini DV
- オープンリール
- オーディカセットテープ

見れなくなった記録を再生する場所



アーカイブスペース

記録に残したいという価値観の醸成
記憶のトリガーとなる記録

プロジェクト：産声のアーカイブ（仮）

生命が誕生したときに発する最初の声のアーカイブの展示

産声そのものの記録音声
子どもと出会った時の体験をアーカイブ
ゆくゆくはデータベースにして
誰でも閲覧できるように



記録を図む会／オーラルヒストリーを残せる場所

ご清聴ありがとうございました